

4月9日
県議選

ひづめ弘子は、あなたの声を実現するために

県政を動かします

暮らし、福祉の願いを実現 **この4年間で** 知事にも、忖度せず、ズバリ指摘

- 子どもの医療費、就学前まで無料化
- 2023年度から小学校全学年で35人学級に
- 県立学校・普通教室に、保護者負担なしでエアコン設置
- 県単独の医療費助成制度を守り拡充
- 知事と県議の旧・統一協会との癒着を追及し、知事に「関係を断て」とズバリ提起

お約束

子育て支援 3つのゼロ

- ①小・中学校の給食費ゼロ
- ②18歳まで医療費ゼロ
- ③国保料・子どもの均等割ゼロ

高齢者に安心

- 介護サービスの拡充、介護従事者の待遇改善
- 介護保険の負担を低く ●補聴器購入に助成
- 県民の足を守る公共交通の拡充

働く人を応援

- 中小企業への支援拡充で、最低賃金・時給1,500円に

ジェンダー平等をさらに

- 男女の生涯賃金、格差1億円を是正します

いのち・暮らし
環境をまもる

5期20年

県議会議員候補

ひづめ 弘子

LINE公式
友達募集中!



ひづめ弘子
ホームページ



日本共産党

【プロフィール】 1955年生まれ。富山大学文理学部卒。県議5期。家族は夫。豊田学童保育を育てる会代表。

ひづめ弘子選挙事務所 〒931-8324 富山市豊城町8-6 電話 (076) 426-0012

頒布責任者/小西 直樹 富山市田畑998-15 印刷者/株式会社関西共同印刷所 大阪市北区大淀中3-15-5

証紙

専守防衛を投げ捨てる「敵基地攻撃能力の保有」 大軍拡・大增税**NO**の審判を!



9条をいかし、 対話の外交で平和を守る

専守防衛を投げ捨てる戦後の安全保障政策の大転換——。
岸田政権は、軍事費を5年間で43兆円もつぎ込んで、
敵基地攻撃能力を保有する計画です。

大軍拡は、大增税につながり、
暮らし、福祉、教育の予算も削るでしょう。

ひづめ弘子は訴えます

私の母は、1945年8月の空襲を体験し、
「戦争はもうゴメン」と、くり返し話していました。
私は、この思いを受け継いで、
戦前の侵略戦争に反対を貫いた日本共産党に、
19歳で参加しました。
東南アジア諸国連合(ASEAN)のように、
「国際紛争は非軍事で」「徹底的な話し合いで」
と決めた平和条約に学び、
日本も粘り強い外交の力で、平和を守りましょう。

他会派と協力して、国への「意見書」を採択

- 共産党が提案して「最低賃金のさらなる引き上げ」、
「米価下落対策の強化」など、全会一致で採択。

農林漁業は、富山県の基幹産業です

- 酪農・畜産の灯を消すな!の声を国・県にあげます。

消費税は5%に減税。インボイスは中止を

あなたの一票を、託してください

ひづめ弘子

暮らしと平和の願いを

へ